

学修概要

各ライフステージ別の歯科予防計画の実践，評価方法を理解するために，各ステージの一般のおよび口腔の特徴，生活指導に関わる必要な知識・技術を修得する。

- 教科書：1 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論（医歯薬出版）
2 最新歯科衛生士教本 歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み 1 保健生態学（医歯薬出版）
- 参考書：必要に応じてプリントを配布する。
- 授業時間：水曜日 （1） 9：00～11：50
（2） 14：00～16：50
- オフィスアワー：長澤 治子（nagasawa.haruko@nihon-u.ac.jp）
月曜日～金曜日 9：00～17：00
- 授業の方法：授業はプロジェクターを利用した講義形式とグループワーク及び発表等を取り入れる形式である。積極的に参加することを望む。
- 準備学習・
準備学習時間：課題学習・復習を行うこと。感性を磨くこと。
- 成績評価：提出物（1回100%）として評価を行う。
- 注意事項：講義時に配布するプリントは紛失しないこと。
- 実務経験：長澤 治子：母子保健教育経験豊かな歯科衛生士の立場から，本教科で学ぶ内容がどのように実際に活かされるかについて学びの場を提供したいと考えている。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1・2・3回 12月11日(1) 長澤 治子	小集団指導 講義 演習	・小集団における歯科保健指導の問題分析，活動計画，活動評価，アプローチ法，予防計画について理解する。
第4・5・6回 12月11日(2) 長澤 治子	対象別指導法1 講義 演習	・各ライフステージ別の一般的特徴，口腔の特徴，歯科保健行動，口腔清掃指導，生活指導，食生活指導を学ぶ。
第7・8・9回 12月18日(1) 長澤 治子	対象別指導法2 講義 演習	・各ライフステージ別の特徴，指導方法を理解し，各ステージの支援方法を考える。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第 10・11・12 回 12 月 18 日 (2) 長澤 治子	対象別指導法 3 講義 演習	・各ライフステージ別の指導計画立案・評価・指導法を考える。
第 13・14・15 回 1 月 8 日 (1) 長澤 治子	対象別指導法 4 講義 演習	・各ライフステージの中より 1 ステージを選択し、その特徴および生活行動を理解し、小集団指導の計画立案、評価を考える。
第 16・17・18 回 1 月 8 日 (2) 長澤 治子	対象別指導法 5 講義 演習	・各ライフステージの指導計画に基づき小集団指導と個別指導の計画を立てる。
第 19・20・21 回 1 月 15 日 (1) 長澤 治子	対象別指導法 6 講義 演習	・小集団における各期の歯科衛生教育活動に必要な知識と技術を修得する。
第 22・23・24 回 1 月 15 日 (2) 長澤 治子	対象別指導法 7 講義 演習	・個別指導における各期の歯科衛生教育活動に必要な知識と技術を修得する。
第 25・26・27 回 1 月 22 日 (1) 長澤 治子	母子歯科保健まとめ	・母子歯科保健の今後の展望について考える。 ・母子歯科保健で学んだ知識を整理し、理解度を確認する。
第 28・29・30 回 1 月 22 日 (2) 長澤 治子	レポート提出	・各ライフステージ別の関連性を考え実施する。